

授業科目 運動傷害対応論 II

【担当教員名】 大森 豪		対象学年	4	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○		
【概要・一般目標：GI0】 スポーツ外傷、障害における主要な疾患について理解できる					
【学習目標・行動目標：SBO】 ・スポーツにおけるスポーツ医学の重要性と関連性について説明できる ・身体各部位における主要なスポーツ外傷、障害について列挙し、その内容と治療法について説明できる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	骨折、脱臼				
2	疲労骨折				
3	捻挫、靭帯損傷				
4	打撲、肉離れ、筋損傷				
5	脊椎・脊髄損傷				
6	脳震盪、頭部損傷				
7	慢性神経障害				
8	突然死と心臓疾患				
9	熱中症				
10	成長とスポーツ傷害				
11	老化とスポーツ傷害				
12	女性とスポーツ傷害				
13	メディカルチェック				
14	ドーピング				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		アスレティックトレーナー専門家テキスト (3) , (4) , (7) , (8)		日本体育協会	
その他の資料					
【評価方法】 講義期間中にテスト実施予定			【履修上の留意点】		